

公立病院改革プランの概要

団 体 名		宮城県川崎町					
プ ラ ン の 名 称		国民健康保険川崎病院改革プラン					
策 定 日		平成 21 年 6 月 8 日					
対 象 期 間		平成 21 年度 ~ 平成 23 年度					
病 院 の 現 状	病 院 名	国民健康保険川崎病院					
	所 在 地	宮城県柴田郡川崎町大字前川字北原23番地1					
	病 床 数	一般 40床 療養 20床 計 60床					
	診 療 科 目	内科 外科 歯科					
公立病院として今後果たすべき役割(概要)		<p>入院 地域の病院としての一般的な疾病等の入院機能はもとより、介護老人保健施設、介護老人福祉施設等の支援病院及び近年ますます顕著化している老々世帯等の増加等から生じる家庭看護力の低下等による、直ちに家庭復帰できない患者等を支え、患者本人及び家族をサポートする地域病院としての必要不可欠な入院機能を提供する</p> <p>外来 内科、外科の平日診療はもとより、町内の医療機関では非対応である夜間診療等の時間外、祝祭日等の休日診療、救急診療を継続し、住民に安心・安全を与えるための医療を提供する</p>					
一般会計における経費負担の考え方(繰出基準の概要) (注)詳細は別紙添付		<p>徹底的な収益の増収対策及び経費合理化対策に加えて、診療内容の見直し、診療科目の見直し、入院病棟の見直し及び減床等を施したうえで、なおかつ生じる収支不均衡額については、地域病院として公的な役割に係る不採算経費を見極めたうえで、繰出基準を明確にする。なお、公金支出妥当性に欠く補てん措置は原則として行わない。</p>					
経 営 効 率 化 に 係 る 計 画	財務に係る数値目標(主なもの)	19年度実績	20年度実績	21年度	22年度	23年度	備考
	経常収支比率	77.3	79.8	84.4	94.0	96.9	
	医業収支比率	70.1	69.7	73.0	80.5	86.1	
	職員給与と費比率	80.6	80.6	75.9	64.0	58.5	
	病床利用率	82.4	76.9	80.0	84.0	90.0	
上記目標数値設定の考え方		<p>経常収支比率・医業収支比率:徹底的な増収及び経費合理化対策のほか、診療内容、診療科、病床数等の抜本的な改革を行うとともに、普遍的な一般会計の負担ルールに基づき適切な負担を行うことにより設定</p> <p>職員給与と費比率:診療内容、診療科、病床数等の抜本的な改革を行い、職員数及び職員給与の大幅な削減により設定</p> <p>病床利用率 医師、看護師等の確保したのち、患者数の増加を図った利用率を設定(経常黒字化の目標年度:24年度)</p>					

				団体名 (病院名)	宮城県 川崎町 国民健康保険 川崎病院		
公立病院としての医療機能に係る 数値目標(主なもの)		19年度実績	20年度実績	21年度	22年度	23年度	備考
入院患者数		18,100	16,836	17,520	15,330	16,425	
外来患者数		36,997	31,075	31,850	39,200	31,850	
経営効率化に係る計画	数値目標達成に向けての具体的な取組及び実施時期	民間的経営手法の導入	<ul style="list-style-type: none"> ・町民動向(ニーズ)調査・分析の実施 ・診療時間等利用者の便益性の向上策の実施 ・経営事務サイドと医療サイドの情報共有化による診療方針見直し 				
		事業規模・形態の見直し	<ul style="list-style-type: none"> ・診療内容の見直し ・療養病床の20床廃止と一般病棟への10床変換(病床数60床から50床へ) 				
		経費削減・抑制対策	<ul style="list-style-type: none"> ・診療科の見直しに伴う給与費、材料費、経費等の削減 ・備消耗品等大量一括購入の導入など契約方法の見直し ・薬品及び診療材料の管理再点検と効率的な購入などによる材料費コスト削減 				
		収入増加・確保対策	<ul style="list-style-type: none"> ・地域における健診事業の積極的な受け入れ ・不足医師、看護師等の早急な確保を通じた診療単価の増加を展開 ・各老人保健、福祉施設などとの連携による効率的なベットコントロールの徹底 ・地域内民間病院等の連携を通じた積極的な入院患者の受入れの実施 				
		その他	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な職員研修会の実施によるスキルアップ ・保健福祉行政部署との相互連携体制の確立 ・病院と併設された福祉センター施設機能の有効活用 				
各年度の収支計画		別紙1のとおり					
その他の特記事項	病床利用率の状況	17年度	67.3%	18年度	66.5%	19年度	82.4%
	病床利用率の状況を踏まえた病床数等の抜本見直し、施設の増改築計画の状況等	現在一般病床40床、療養病床20床の計60床のところを、経営コスト効率化の観点から、平成21年度末まで療養病床20床を廃止し、うち10床を一般病床へ転換し、50床体制で経営する。					

団体名
(病院名)

宮城県 川崎町
国民健康保険 川崎病院

再編・ネットワーク化に係る計画	二次医療圏内の公立病院等配置の現況	・みやぎ県南中核病院(大河原町)一般病床300床・公立刈田総合病院(白石市)一般病床308床・国民健康保険蔵王病院(蔵王町)一般病床10床、療養病床28床、国民健康保険丸森病院(丸森町)一般病床55床、療養35床、国民健康保険川崎病院(川崎町)一般病床40床、療養20床		
	都道府県医療計画等における今後の方向性	宮城県地域医療計画の中で仙南医療圏については、みやぎ県南中核病院及び公立刈田総合病院の両病院間の機能分化及び連携強化について、経営形態の見直しを含めた検討や回復期リハビリテーション病棟の設置が必要と方向性が示されている。		
	再編・ネットワーク化計画の概要及び当該病院における対応計画の概要 (注) 1 詳細は別紙添付 2 具体的な計画が未定の場合は、検討・協議の方向性、検討・協議体制、検討・協議のスケジュール、結論を取りまとめる時期を明記すること。	<時期> 平成22年度	<内容> 療養病床の20床廃止と一般病床への10床変換(病床数60床から50床へ)	
経営形態見直しに係る計画	経営形態の現況 (該当箇所には☑を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 公営企業法財務適用	<input type="checkbox"/> 公営企業法全部適用	<input type="checkbox"/> 地方独立行政法人
	経営形態の見直し(検討)の方向性 (該当箇所には☑を記入、検討中の場合は複数可)	<input type="checkbox"/> 指定管理者制度	<input type="checkbox"/> 一部事務組合・広域連合	
	経営形態見直し計画の概要 (注) 1 詳細は別紙添付 2 具体的な計画が未定の場合は、検討・協議の方向性、検討・協議体制、検討・協議のスケジュール、結論を取りまとめる時期を明記すること。	<input checked="" type="checkbox"/> 公営企業法全部適用	<input checked="" type="checkbox"/> 地方独立行政法人	<input checked="" type="checkbox"/> 指定管理者制度
点検・評価・公表等	点検・評価・公表等の体制 (委員会等を設置する場合その概要)	1 内部点検(病院 企画財政課 保健福祉課) 2 内部評価(病院 企画財政課 保健福祉課) 3 外部評価(国民健康保険川崎病院経営改革・評価委員会の設置) 4 公表(議会報告・広報、HPによる住民等周知)		
点検・評価・公表等	点検・評価の時期(毎年 月 頃等)	内部点検・評価は年2回 外部点検・評価・公表は、毎年6月頃(決算終了後)		
その他特記事項				

(別紙1)

団体名 (病院名)	川崎町 国民健康保険川崎病院
--------------	-------------------

1. 収支計画 (収益的収支)

(単位:千円、%)

区分		年度					
		18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度	22年度	23年度
収 入	1. 医 業 収 益 a	458,912	516,165	499,551	528,823	521,352	521,903
	(1) 料 金 収 入	409,600	467,865	448,616	463,802	456,331	456,882
	(2) そ の 他	49,312	48,300	50,935	65,021	65,021	65,021
	うち他会計負担金	30,000	29,818	32,536	47,518	47,518	47,518
	2. 医 業 外 収 益	88,833	90,268	109,852	121,197	106,992	105,732
	(1) 他会計負担金・補助金	84,556	84,853	103,957	115,351	101,831	100,732
	(2) 国 (県) 補 助 金						
	(3) そ の 他	4,277	5,415	5,895	5,846	5,161	5,000
	経 常 収 益 (A)	547,745	606,433	609,403	650,020	628,344	627,635
	支 出	1. 医 業 費 用 b	721,275	736,142	717,101	724,703	647,437
(1) 職 員 給 与 費 c		415,020	416,064	402,564	401,287	333,685	305,331
(2) 材 料 費		71,992	76,044	72,982	74,057	69,360	69,360
(3) 経 費		181,698	192,665	182,162	192,721	189,589	177,012
(4) 減 価 償 却 費		51,134	50,533	53,695	53,967	53,967	53,967
(5) そ の 他		1,431	836	5,698	2,671	836	836
2. 医 業 外 費 用		49,068	48,436	46,234	45,151	42,739	41,091
(1) 支 払 利 息		38,806	37,423	35,978	34,469	32,892	31,244
(2) そ の 他		10,262	11,013	10,256	10,682	9,847	9,847
経 常 費 用 (B)		770,343	784,578	763,335	769,854	690,176	647,597
経 常 損 益 (A) - (B) (C)		222,598	178,145	153,932	119,834	61,832	19,962
特 別 損 益	1. 特 別 利 益 (D)		131	158			
	2. 特 別 損 失 (E)	310	3,062	367	3,500	3,500	3,500
	特 別 損 益 (D) - (E) (F)	310	2,931	209	3,500	3,500	3,500
純 損 益 (C) + (F)		222,908	181,076	154,141	123,334	65,332	23,462
累 積 欠 損 金 (G)		693,810	874,886	1,029,027	1,152,361	1,217,693	1,241,155
不 良 債 務	流 動 資 産 (ア)	686,543	547,019	416,849	371,076	403,005	434,773
	流 動 負 債 (イ)	28,984	47,964	32,380	36,948	31,405	31,405
	うち一時借入金						
	翌年度繰越財源(ウ)						
	当年度同意等債で未借入 又は未発行の額 (エ)						
	差引 不 良 債 務 (オ) {(イ)-(エ)} - {(ア)-(ウ)}	657,559	499,055	384,469	334,128	371,600	403,368
経 常 収 支 比 率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$		71.1	77.3	79.8	84.4	91.0	96.9
不 良 債 務 比 率 $\frac{(オ)}{a} \times 100$		1.4	1.0	0.8	0.6	0.7	0.8
医 業 収 支 比 率 $\frac{a}{b} \times 100$		63.6	70.1	69.7	73.0	80.5	86.1
職 員 給 与 費 対 医 業 収 益 比 率 $\frac{(c)}{(a)} \times 100$		90.4	80.6	80.6	75.9	64.0	58.5
地方財政法施行令第19条第1項 により算定した資金の不足額 (H)							
資 金 不 足 比 率 $\frac{(H)}{a} \times 100$							
病 床 利 用 率		66.5	82.4	75.5	80.0	84.0	90.0

団体名 (病院名)	川崎町 国民健康保険川崎病院
--------------	-------------------

2. 収支計画(資本的収支)

(単位:千円、%)

年度		18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度	22年度	23年度	
収 入	1. 企 業 債							
	2. 他 会 計 出 資 金	20,778	21,700	25,992	26,670	29,721	30,820	
	3. 他 会 計 負 担 金							
	4. 他 会 計 借 入 金							
	5. 他 会 計 補 助 金							
	6. 国 (県) 補 助 金							
	7. そ の 他							
	収 入 計 (a)	20,778	21,700	25,992	26,670	29,721	30,820	
	うち翌年度へ繰り越される 支出の財源充当額 (b)							
	前年度許可債で当年度借入分 (c)							
	純計(a) - {(b) + (c)} (A)	20,778	21,700	25,992	26,670	29,721	30,820	
	支 出	1. 建 設 改 良 費	15,160	21,401	6,658	6,000	10,000	10,000
		2. 企 業 債 償 還 金	31,167	32,550	33,995	35,504	37,081	38,729
		3. 他 会 計 長 期 借 入 金 返 還 金						
4. そ の 他								
支 出 計 (B)		46,327	53,951	40,653	41,504	47,081	48,729	
差 引 不 足 額 (B) - (A) (C)	25,549	32,251	14,661	14,834	17,360	17,909		
補 て ん 財 源	1. 損 益 勘 定 留 保 資 金	25,549	32,251	14,661	14,834	17,360	17,909	
	2. 利 益 剰 余 金 処 分 額							
	3. 繰 越 工 事 資 金							
	4. そ の 他							
	計 (D)	25,549	32,251	14,661	14,834	17,360	17,909	
補てん財源不足額 (C) - (D) (E)	0	0	0	0	0	0		
当年度同意等債で未借入 又は未発行の額 (F)								
実質財源不足額 (E) - (F)	0	0	0	0	0	0		

1. 複数の病院を有する事業にあっては、合計表のほか、別途、病院ごとの計画を作成すること。
2. 金額の単位は適宜変更することも可能。(例)千円単位。

3. 一般会計等からの繰入金の見通し

(単位:千円)

	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度	22年度	23年度
収 益 的 収 支	() 114,556	() 114,671	(17,765) 136,493	() 162,869	() 149,349	() 148,250
資 本 的 収 支	() 20,778	() 21,700	() 25,992	() 26,670	() 29,721	() 30,820
合 計	() 135,334	() 136,371	(17,765) 162,485	() 189,539	() 179,070	() 179,070

(注)

- 1 ()内はうち基準外繰入金額を記入すること。
- 2 「基準外繰入金」とは、「地方公営企業繰出金について」(総務省自治財政局長通知)に基づき他会計から公営企業会計へ繰り入れられる繰入金以外の繰入金をいうものであること。